

平成22事業年度業務実績報告書  
参考資料及び基礎データ集

平成23年7月

公立大学法人大阪府立大学

## 参考資料目次

- 1 地域の科学舎推進事業（地域活動支援）  
なかむず科学の泉2010 ..... P. 1
- 2 大学教育・学生支援推進事業大学教育推進プログラム  
学士教育課程における数学力育成 ..... P. 2
- 3 大学生の就業力育成支援事業  
子育て教育系キャリア・コラボ力育成 ..... P. 3
- 4 看護職員確保対策特別事業  
特定看護師養成調査試行事業実施課程（修士） ..... P. 4
- 5 口蹄疫等家畜伝染病に対応した獣医師育成環境の整備  
産業動物分野の臨床実習の充実・強化  
家畜感染症・人獣共通感染症等対策分野の参加型実習の  
充実・強化 ..... P. 5
- 6 科学技術振興調整費  
女性研究者支援モニターリング ..... P. 6
- 7 外部研究資金  
(共同研究、受託研究、奨励寄附金、科研費、補助金) ..... P. 7
- 8 学長裁量経費 ..... P. 8
- 9 エコロジー研究所・植物工場研究センター  
・EV開発研究センター ..... P. 9
- 10 酒かすパン ..... P. 13
- 11 岬町との連携 ..... P. 15
- 12 ホームカミングデー ..... P. 16
- 13 保育室 ..... P. 17

## 地域の科学舎推進事業（地域活動支援）

取組名称	なかもず科学の泉 2010
------	---------------

### ○取り組みの概要

大学生が、自ら考え、ものを創り、発表する創造力育成授業を実施しています。その授業の中で考え出した、いろいろな理科実験を大学生自身が実演し、わかりやすく紹介します。学生による実験ブースでは、来場者に自由に巡回していただき、多くの実験に触れていただきます。来場者参加型のサイエンスショーでは、科学実験キット(500セット準備)を用いた体験をとおして、光や電波を集める方法やアンテナのしくみ、電波天文学について解説します。

日程：平成22年7月17日(土)13:00～17:00(随時入場可・雨天決行)

場所：中百舌鳥キャンパス C1棟 学術交流会館

※ 参加無料、申込み不要、対象年齢：すべて

実演テーマ：骨を伝わる音のマイク

光ギター

ドップラーミュージック

超音波ふわふわ

オーロラを作る など

体験実験テーマ：光や電波を集める工作実験

### 《参考》

「地域の科学舎推進事業」とは・・・  
独立行政法人科学技術振興機構(Japan Science and Technology Agency 略称JST)による国民の科学技術についての興味・関心を深めるため、科学コミュニケーション活動を支援することにより、国民が科学技術や理科に身近に触れる機会を充実させることを目的とした事業。自治体・科学館・大学・研究機関等がその特徴や実績を活かし、地域の児童生徒や住民を対象として実施する、科学技術に関する体験型・対話型の学習活動等を支援する。

科学技術について国民に、より深く理解して頂くため、地域内のさまざまな団体が情報を共有し連携して新たな活動の場を広げられるよう、自治体や大学を核とした地域ネットワークの構築を支援。

[平成22年度採択状況] 108採択／228申請

# 平成22年度「大学教育・学生支援推進事業大学教育推進プログラム」採択プログラム

取組名称	学士教育課程における数学力育成
------	-----------------

総合教育研究機構

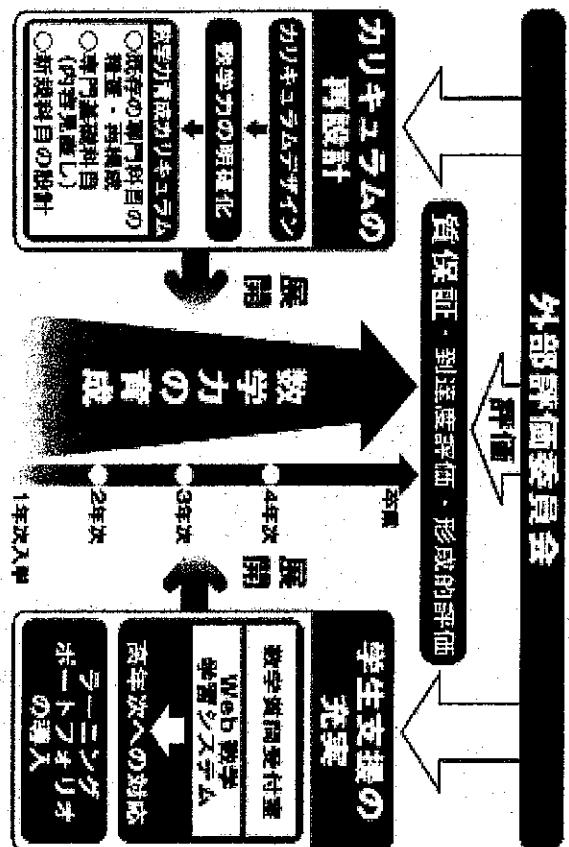
## ○取り組みの概要

本取組では、シンボルを用いた論理的思考力や情報分析能力等を総合した「数学力」を学士全員に身につけさせるために、カリキュラムの見直し、教育方法の改善、到達度の評価等を行います。

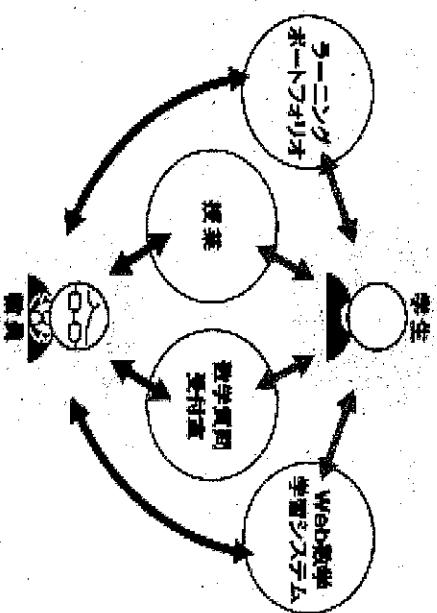
そのために、数学力育成のためのカリキュラムの設計、授業に運動したラーニングポートフォリオの導入、到達度評価試験の実施、高年次対象の質問受付室の開設、ウェブサイト数学学習システムの改良等の取組みを実施いたします。

事業予定期間: 平成22～24年度(3年間)

### ■全国取組の概念図



### ■学習支援体制



## 平成22年度「大学生の就業力育成支援事業」採択プログラム

取組名称	子育て教育系キャリア・コラボ力育成
------	-------------------

### ○取り組みの概要

本取組では、今までの社会福祉、心理、教育という単独学科や課程の学びの範囲を超えて、幅広く深い知識と実践を学習することで教育や福祉、心理という自身の専門性を深く知り、コラボレーション力（他職種と協働する力。略して「コラボ力」という。）を高め、社会的な課題を解決する力を養成することを目的として実施します。

具体的には、単独のフィールド体験を経て問題意識を高め、その上で様々な専門領域の学生がともに演習を重ね、実習に出向くという、養成段階から協働で学習することによって深く考察します。これらを通じて、現状を開拓する課題解決力、他職種の刺激から得た新しい発想による企画力・政策力、各専門の力を調整し、その統合を可能にするコラボ力を習得します。また、学生の就職先である機関とともに議論する場を設定することで、ディスカッション力や企画力を向上させ、就業力を高めます。

事業予定期間：平成22～26年度（5年間）

〔平成22年度取り組み状況〕

- I. 教育改革カリキュラム
  - ① フィールド体験（3回開催）
  - ② 社会インターンシップ（平成23年度から開催）
  - ③ 海外スタディツアー（2回開催）
  - ④ コラボ演習（1ヶ月）
- II. 学生対象のセミナー（延べ12回開催）
  - III. 学生の地域プロジェクト
  - IV. 学生による学びの交流会
  - V. 研究会・シンポジウム（5回開催）
  - VI. 就業力GP後援（2回）

## 平成22年度「看護職員確保対策特別事業」採択プログラム

取組名称	特定看護師養成調査試行事業実施課程(修士)
------	-----------------------

### ○取り組みの概要

本事業は、特定看護師(仮称)の要件等を検討する際に必要となる情報や、実証的なデータを収集することを目的としています。専門的な臨床実践能力を有する看護師の養成に取り組む修士課程において、先導的な試行を実施し、当該課程のカリキュラムの内容や実習の実施状況等に関する情報収集をします。

本校では以下の2つのコースにおいて、調査・情報収集を行いました。

#### がん看護学分野専門看護師(CNS)コース

がん看護に関する高度な知識・技術を用いて、がんの予防・早期発見に向けての教育・指導を行うとともに、がん治療に伴って生じうる問題を予期して予防的介入を行い、患者が自立・自律して質の高い療養生活を送ることができるよう支援する能力を修得します。また、がん患者が体験する全人的苦痛に着目して、がんそのものやがん治療に伴う身体的苦痛症状・精神的苦痛の緩和や、社会的苦痛・スピリチュアルな苦痛を緩和し、質の高いケアを提供する能力を修得します。

#### 急性看護学分野専門看護師(CNS)コース

当課程急性看護分野では、急性・重症患者看護における国民のニーズに応えるため、自律した判断と実践能力を備えた看護師の育成を目指しています。病院において、フィジカルアセスメントを実施し、必要に応じて検査を実施することによって、迅速に病態の変化にあわせ対応することが可能となり、患者の合併症の予防、症状の早期改善、患者・家族の不安の軽減等、サービスの向上につながるものと考えています。また、生命を救かすような危険な健康問題に対する呼吸・循環・代謝その他集中的な全身管理を必要とする急性・重症患者に、医師の包括的指示のもと、検査による患者の状態の把握、必要な医療処置の実施、モニタリングといった一連の行為を行うことが可能となり、患者の QOL や満足度の向上につながるものと考えています。

※特定看護師(仮称)…従来、一般的には「診療の補助」に含まれないものと理解されてきた一定の医行為を、医師の指示を受けて実施できるようになる看護師のことです。一定の医学的教育・実務経験を前提に専門的な臨床実践能力が必要とされ、現在、要件等についての検討が進められています。

## 平成 22 年度 「口蹄疫等家畜伝染病に対応した獣医師育成環境の整備」

### 採択プログラム

取組名称	産業動物分野の臨床実習の充実・強化
------	-------------------

#### ○取り組みの概要

診療現場へ搬送可能な大動物用最新臨床検査機器を整備・活用して、生産獣医療に 対応できる実践的な技術を身につけさせられるよう、臨床実習の質の向上を図ります。

平成 22 年度申請件数 16 件(うち公立大学申請件数 1 件)

選定件数 9 件(うち公立大学選定件数 1 件)

取組名称	家畜感染症・人獣共通感染症等対策分野の参加型実習の充実・強化
------	--------------------------------

#### ○取り組みの概要

除染テントや動力噴霧器等を整備することにより、大阪府関連機関と連携した実践的な防疫訓練を実施し参加型実習の充実を図ります。

平成 22 年度申請件数 16 件(うち公立大学申請件数 1 件)

選定件数 16 件(うち公立大学選定件数 1 件)

#### 【参考】

「口蹄疫等家畜伝染病に対応した獣医師育成環境の整備」とは…

口蹄疫の発生、鳥インフルエンザなど人獣共通感染症への対応、BSE を契機とする 安全への関心の高まりなどの背景を踏まえ、口蹄疫対策をはじめとした我が国の家畜 防疫対策を担う産業総合獣医師等の養成・強化のため、獣医学大学の学部教育にお ける臨床実習等の充実に不可欠な教育環境の整備を支援するもの。

## 平成22年度「科学技術振興調整費」採択プログラム

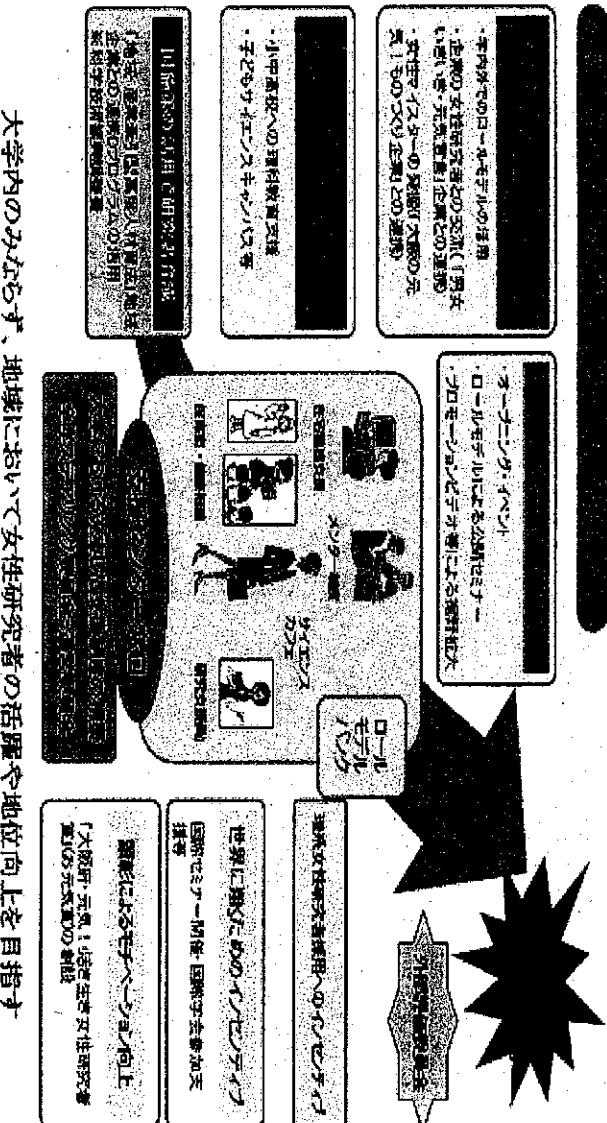
取組名称	女性研究者支援モデル育成 元気！生き生き女性研究者・公立大学モデル
------	--------------------------------------

### ○取り組みの概要

女性研究者支援センターを設立し、全部局の構成員からなる運営委員会を設置して具体的な取組を行います。センター外部には有識者で構成する評価委員会を置く。環境整備として相談窓口・メンター制度・保育室を創設し、勤務時間配慮や研究支援員配置等の支援環境を整えるとともに、IT機器を活用した在宅勤務支援等の情報基盤整備を行います。意識改革はカリキュラムや講演会等により全学的に行います。キャリアパス構築のためロールモデル・バンクを創設し、併せて、これを大阪府の施策と連携させ地域貢献を図るとともに、理系選択女子の裾野拡大にも活用します。情報基盤整備にはIT機器を活用します。以上により、全学的に環境と意識を変革し、全学で理系女性研究者を支える体制を整え、公立大学として地域貢献を図ります。（実施予定期間：平成22年度～平成24年度）

### 「元気！生き生き女性研究者・公立大学モデル」実施内容

大阪府立大学



大学内のみなならず、地域において女性研究者の活躍や地位向上を目指す

### 女性研究者支援モデル育成とは

#### 目的

女性研究者がその能力を最大限発揮できるようにするため、大学や公的研究機関を対象として、研究環境の整備や意識改革など、女性研究者が研究と出産・育児等の両立や、その能力を十分に発揮しつつ研究活動を行える仕組み等を構築するモデルとなる優れた取組を支援する。

実施機関 文部科学省  
対象機関 大学、大学共同利用機関、国立試験研究機関及び独立行政法人  
実施期間 原則3年間

## 外部研究資金獲得状況(共同研究、受託研究、奨励寄附金、科研費等)

( )内数字:件数

単位:千円

	共同研究	受託研究	奨励寄附金	科研費	補助金等	合計
① 平成 22 年度 実績	339,223 (350)	1,088,499 (157)	228,754 (266)	1,085,819 (452)	590,727 (45)	3,333,022 (1,270)
② 平成 21 年度 実績	289,447 (258)	1,222,005 (194)	217,105 (244)	1,094,438 (411)	1,598,928 (42)	4,421,923 (1,149)
③ 平成 20 年度 実績	357,162 (267)	770,751 (152)	229,786 (269)	1,106,275 (409)	453,461 (43)	2,917,435 (1,140)
④ 平成 19 年度 実績	353,306 (218)	719,665 (158)	203,017 (276)	1,051,602 (371)	146,518 (24)	2,507,108 (1,047)
⑤ 平成 18 年度 実績	663,425 (201)	777,209 (169)	226,961 (258)	887,351 (335)	235,783 (15)	2,790,729 (978)
⑥ 平成 17 年度 実績	354,663 (172)	367,245 (132)	241,582 (284)	833,278 (328)	236,603 (11)	2,033,371 (927)
⑦ 平成 16 年度 実績 < 法人化前 >	276,819 (141)	245,163 (96)	226,716 (272)	668,893 (296)	125,744 (3)	1,543,335 (808)
平成 22 年度 実績 < ① ÷ ⑦ × 100 >	122.5% (248.2%)	444.0% (163.5%)	100.9% (97.8%)	162.3% (152.7%)	469.8% (150.0%)	216.3% (157.2%)
平成 21 年度 実績 < ② ÷ ⑦ × 100 >	104.6% (183.0%)	498.4% (202.1%)	95.8% (89.7%)	163.6% (138.9%)	1270.4% (1433.3%)	293.9% (142.3%)
平成 20 年度 実績 < ③ ÷ ⑦ × 100 >	129.0% (189.4%)	314.4% (158.3%)	101.4% (98.9%)	165.4% (138.2%)	360.6% (1433.3%)	132.9% (141.1%)
平成 19 年度 実績 < ④ ÷ ⑦ × 100 >	127.6% (154.6%)	307.0% (164.6%)	89.5% (101.5%)	157.2% (125.3%)	116.5% (800.0%)	132.9% (129.6%)
平成 18 年度 実績 < ⑤ ÷ ⑦ × 100 >	239.7% (142.5%)	317.0% (176.0%)	100.1% (94.9%)	132.7% (113.2%)	187.5% (500.0%)	132.9% (121.0%)
平成 17 年度 実績 < ⑥ ÷ ⑦ × 100 >	128.1% (121.9%)	149.7% (137.5%)	106.5% (104.4%)	122.5% (104.7%)	188.1% (366.6%)	132.9% (112.5%)

## 学長裁量経費（平成22年度）

総額：約1億2400万円

主な配分状況  
(単位：千円)

内容	配分額
科研費補助金インセンティブ経費（76名×20万円）	15,200
教員の業績反映研究費（64名×30万円）	19,200
学術情報センター電子ジャーナル	16,700
新規採用教員(10/1付)研究費	2,050
21世紀科学研究機構開連費用（TT、資源循環工学、観光産業）	18,000
上海万博出展関連費用	2,000
キャリアサポート室 学生カウンセリング経費	2,300

# エコロジー研究所

## 1 設置目的

本研究所は、企業現場で起る様々な環境問題を中心にして、大学の研究者や学生と企業内の開発・設計者、製品製作現場の技術者との共同研究を第一の目標にしつつ、地域の行政関係者や各種の団体（NPO）に関する人との交流を進めながら、環境問題に関する様々な問題に取り組むことを目的とする。本研究所では、上記の目的に沿った「問題解決型研究」を中心としつつも、環境問題に関する様々な基礎研究や、人間社会の在り方も問いかける社会科学的な研究も行い、環境保全のための基礎学問や学際領域の研究も重視して「環境学」の構築を目指します。

## 2 研究内容の概要

(1) 亜臨界水を用いた有機物の資源・エネルギー化に関する研究  
亜臨界水処理により、様々な有機物から有価な資源・エネルギーを創生する技術や脱有機溶媒合成反応技術などの開発を行う。

(2) 廃硝子の有効利用に関する研究

新しい発想で、廃硝子の高付加価値製品化につながる開発研究を行い、地球資源の有効利用に寄与する。

(3) エネルギーの効率的な利用に関する研究

CO<sub>2</sub>削減を図るため、熱エネルギーの高効率なトータルマネジメントシステム（高温施設から低温施設への熱エネルギーの効率的な利用システム）の開発研究に取り組む。  
さらに、海藻（アオサ）を利用した低エクセルギー熱回収技術の研究や干渉による海水淨化等にも取り組む。

(4) LED光源などの利用による高効率植物生産に関する研究

LEDを光源とする植物生産については、消費電力の削減が可能であることから、地球環境問題を考える上で検討の必要性が高い。LED利用を含む高効率植物生産システムについて、その有効性に関する研究を行う。

## 3 経緯

平成 21 年(2009 年)2 月 1 日 研究所設立

平成 22 年(2010 年)3 月 31 日 シャープとの間で「包括的連携に関する協定」締結

平成 22 年(2010 年)6 月 1 日 グリーンフロン트堺内に「エコロジー研究所」を開設

平成 22 年(2010 年)6 月 5 日 オープニングシンポジウム開催

## 「大阪府立大学植物工場研究センター」

大阪府立大学植物工場研究センターは、経済産業省による「先進的植物工場施設整備事業」(6億円)、農林水産省による「モデルハウス型植物工場実証・展示・研修事業」(約5億円)の両方の採択を受け、完全人工光型植物工場研究の拠点として、開発・実証・展示・研修などの事業を展開する。

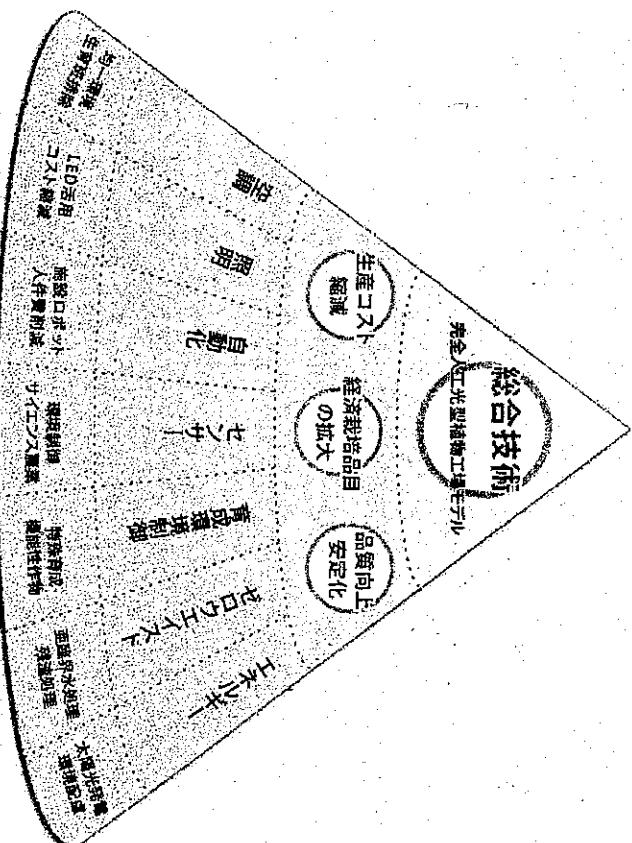
産学官連携のもとで、大阪府立大学の特徴である完全人工光型植物工場研究を通じて、生産コスト削減や新技術開発など具体的な成果が期待されている。

### 事業内容

- ・事業内容要素技術の開発
- ・栽培管理技術の実証
- ・普及を図るための展示
- ・情報の収集と提供
- ・大学カリキュラム・研修プログラムを通じた人材の育成

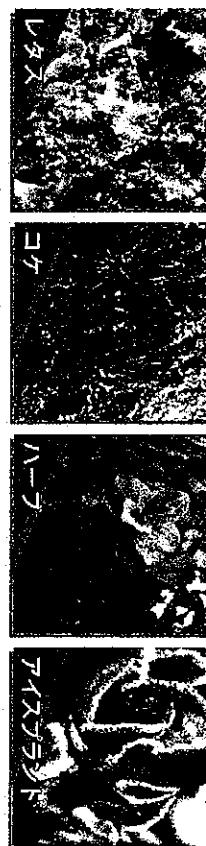
### 研究概要

#### テクノインテグレーション 完全人工光型植物工場に必要な要素技術の総合開発

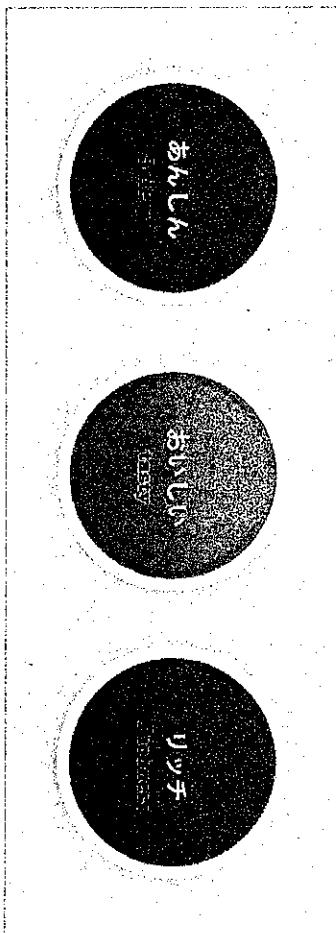


## 栽培管理技術の実証 生産コスト30%縮減につながる栽培管理技術の実証

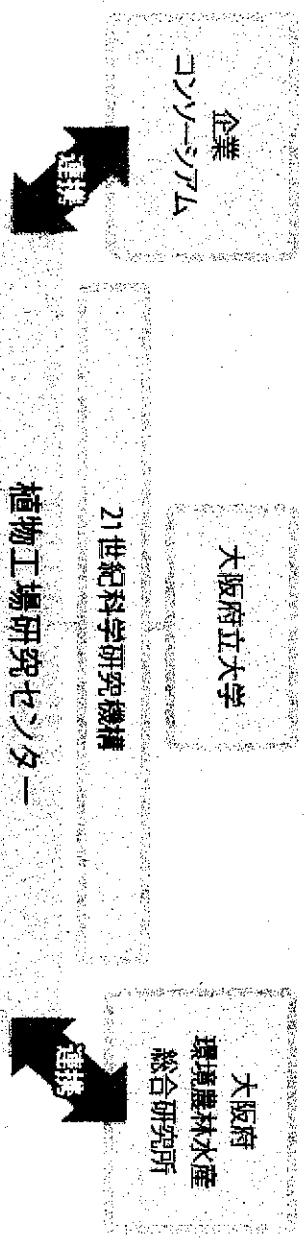
### 対象品目



### コンセプト 大阪府立大学が目指す植物工場



### 事業推進の組織体制



- 2010年2月 植物工場研究センター開所
- 8月 植物栽培研究センター (C20 棟)
- 植物工場研究センター (C21 棟) 新築工事開始
- 2011年3月 竣工

## 「EV開発研究センター」

### 設置目的

リチウムイオン電池をはじめとした蓄電池に関して、高いポテンシャルを有している大阪で、リチウムイオン電池の有望な市場である電気自動車（EV）の開発に取り組むことは、大阪産業の活性化につながります。

また、多様で層の厚いものづくり企業が集積している大阪において、高性能モータや軽量化された車体・シート、静電気をためない内装材、パワーデバイス等の部品が必要となるEVの開発に取り組むことは、大阪産業の中心的存在であるものづくり中小企業の活性化を図ることにもなります。

さらに、蓄電池やEVが普及していくと、太陽光発電の蓄電やスマートグリッド等の蓄電池利用の社会変革や、EV充電課金システム等の新ビジネスの創出など、EVをコアとした新たな広がりも期待されます。

一方、本学においては、EVの主要パーツである蓄電池やモーターをはじめ、EVやその充電インフラに関する応用科学、機械工学、電気情報システム工学、マテリアル工学、さらにはEVの普及経済モデル等の経済学分野において、優秀な研究者を擁しています。

以上のように、EV及び関連分野の市場ポテンシャルを背景とした大阪産業の活性化を図るために、最先端の研究を地域に還元することを目指している本学に、EVに関連する優秀な研究員を、学際領域を超えて結集した「EV開発研究センター」を設置します。

なお、活動にあたっては、大阪府が中心となつて取り組んでいる「大阪EVアクションプログラム」と連携していくこととしています。

### 研究内容の概要

#### (1) EV要素技術の研究開発

本研究所と中小ベンチャー企業、関連機関で構成するコンソーシアムにより、EVのコア技術である蓄電池、モータ及びその周辺技術等の研究開発を展開します。

#### (2) 大阪産EVの開発

既に実用段階にある技術も活用し、大阪産EVの試作品開発を進めます。

#### (3) 充電インフラの最適配置等の研究

EVの急速充電装置を段階的に設置していくに際し、EVの実走行データを基に、幹線道路等を考慮しながら、次に設置すべき最適設置場所を導く手法を開発します。また、設置後の実走行データも解析し、地形データ、道路情報、電池の充電量等を総合的に判断して、最適設置場所を決定するシミュレータを開発します。

#### (4) EVに関する経済学的アプローチ

将来のEV開発動向やEV関連ビジネスの動向を推測する等、EVの普及経済モデルの研究を進めます。

### 設立年月日

平成22年4月1日

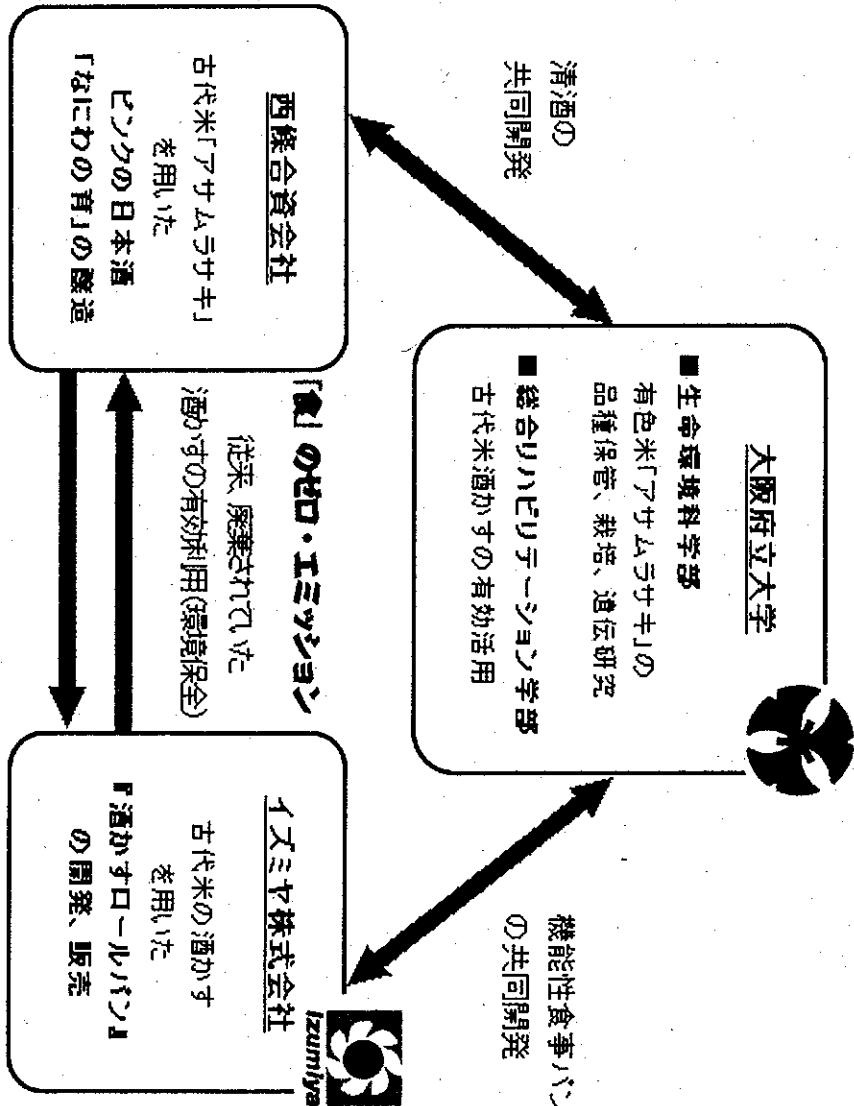
## 「酒かすパン」

本学とイズミヤ株式会社は、「地域貢献パートナー協定」(平成22年2月締結)にもとづき、地域住民の健康づくりを支援する商品の第1弾として、ほんのりした甘みとともにもちした歯応えの新食感酒かすパン【アサムラサキの酒かすロール(古代米ロール)】を開発しました。

この商品は、本学生命環境科学部で栽培した有色米「アサムラサキ」から醸造した府大ブランド第1号の清酒「なにわの育」の酒かすを有効利用し、総合リハビリテーション学部の協力でつくられた自然環境に優しい「府大ブランド第2号」です。

<新食感の酒かすロール>

1. 商品名 販売名「アサムラサキの酒かすロール(古代米ロール)」
2. 販売価格 1個80円、3個袋入り198円
3. 試験販売 平成23年2月19日～28日 イズミヤ各店舗
4. 本格販売 平成23年3月1日から数量限定(10万個)  
イズミヤ直営インストアベーカリー 導入全店30店舗(下記8参照)
5. 連携協力 学内：生命環境科学研究科 大門弘幸(有色米「アサムラサキ」の栽培研究)  
協力企業：西條合資会社(アサムラサキを使用した清酒「なにわの育」の酒かす提供)
6. 共同取組の概要図



#### 7. 参考 地域貢献パートナー協定の概要

(目的) 相互の使命を自覚し、それぞれ保有する資源を有効に活用し、府民が豊かで健康に暮らせる安全安心な地域社会づくりに貢献することを目的とする。

(取組) 1. 产学連携の取組（機能性食品の開発に関する共同研究、研修会等の相互協力）

2. 府民を対象にした講座の共同実施

3. 環境啓発活動の共同実施

4. 府民や地元企業のニーズに沿った各種情報の提供

#### 8. 販売店舗 イズミヤ直営インストアベーカリー導入全店 30 店舗 平成 23 年 3 月 1 日～

和泉中央店、泉北店、阪和堺店、河内長野店、松原店、八尾店、花園店、豊新店、若江岩田店、平野店、交野店、門真店、和泉府中店、上新庄店、泉佐野店、上新田店、玉手店、西岸和田店、(18 店舗)
兵庫県 鷹越町店、小林店、ハーバーランド店、西神戸店、神戸玉津店、西宮ガーデンズ店
奈良県 学園前店、広陵店
京都府 八幡店
和歌山県 和歌山店
滋賀県 堅田店
千葉県 検見川店

## 岬町との連携

平成 23 年 1 月 19 日、本学と岬町は、地域社会の発展と人材育成及び学術の振興に寄与することを目的として、包括的な連携協力に関する協定を締結しました。

その第一弾として、食育の推進を通じた住民の健康づくりを進めます。  
岬町では、大阪府立大学のバックアップを得て、岬町をフィールドとするこれまでにない行政施策を講じます。

### ■ 事業の計画期間

平成 23 年度から 25 年度までの 3 年間

### ■ 事業計画(案)

#### (1) 食育推進計画の策定(23 年度)

- ・食育推進計画策定委員会の設置
- ・ワーキンググループの設置
- ・食育関係機関連絡会議の開催
- ・食育推進計画の策定
- ・経費負担

府立大学はスーパーバイザー派遣、助言指導

#### (2) 3 世代糖尿病予防教室(23 年度～25 年度)

- ・子育て支援センター利用者を中心にパピロットスタディとして実施
- ・内容は講演会、食生活アンケート、3 世代クッキング教室等
- ・経費負担

府立大学は講師派遣

岬町は啓発、材料費、交通費

#### (3)(仮称)健康サポートリーダーの養成(23 年度～25 年度)

- ・科目履修時間は 120 時間(講義、実技など含む)、1 年間(20 日間程度)
- ・修了証書の授与(大学長、町長の連名)
- ・リーダーは町と連携した地域活動を開催
- ・経費負担

府立大学は養成プログラム開発、提供

岬町は打合せに係る交通費、イベントや事業計画

### ■これまでの大坂府立大学と連携した食育プログラムの実績

平成 18 年度 淡輪保育所で実施

平成 19 年度 多奈川保育所を中心に実施

平成 20 年度 深日保育所を中心に実施

平成 21 年度～全保育所において実施

## 第1回大阪府立大学ホームカミングデー

平成22年11月7日(日)、中百舌鳥キャンパスにおいて「第1回大阪府立大学ホームカミングデー」(テーマ:卒業生があの頃に帰る日)を開催しました。

盛り空でしたが、多数の卒業生やそのご家族の参加もあり、午前中の開会式、吉本興業の「ロザン」の記念公演には1200の座席がほぼ満席となりました。午後からの交流セッション、山折哲雄先生の記念講演、「平家物語を聞く」特別公演を含めますと参加者は延べ5500名を越えました。

卒業生の皆様は懐かしい学友の方々や恩師と旧交を温めたり、特別展示の貴重図書、懐かしい写真などを見たり、各研究室のオープンラボを見学されました。さらに同時に「白鷺祭(大学祭)」が開催されていましたので、大阪府立大学の現在の姿をご覧いただき満喫されたことと思います。

### 当日の内容

- 1.開会式  
奥野武俊学長の挨拶と大学の現状報告
- 2.記念公演  
ロザンの漫才と卒業生とのミニシンポジウム  
サイン本の抽選会
- 3.記念写真  
舞台から会場の卒業生の写真を撮影
- 4.交流セッション  
約1000人の立食パーティ 在学生によるアトラクション
- 5.記念講演  
山折哲雄先生の「日本(やまと)ことばの力」
- 6.特別公演 「平家物語を聞く」

## 学内保育施設「つばさ保育園」

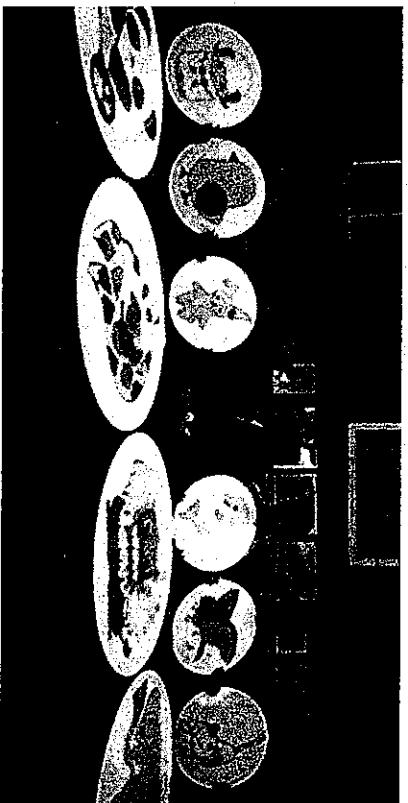
平成 23 年 4 月 1 日(金)、中百舌鳥キャンパス内健康管理センター棟(B16 棟)に、学内保育施設「つばさ保育園」が開園しました。

4 月 3 日(日)本学「花(さくら)まつり」にあわせて開催したオープニング式典では、竹山修身堺市長、社会福祉法人コスモス(運営事業者)の八田忠敬理事長をお招きし、本学の奥野武俊理事長、田間泰子女性研究者支援センター長とともにテーブルカットを行いました。また、式典後の内覧会では、来場した教職員・学生が保育園を見学しました。

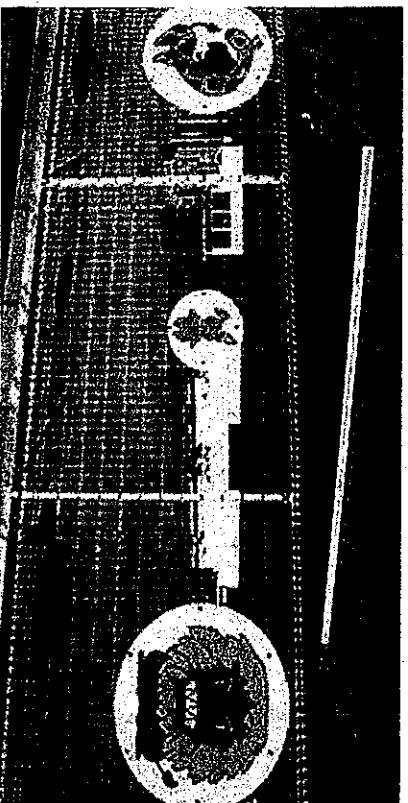


左より田間センター長、竹山市長、奥野理事長、八田理事長

保育園の園庭フェンスには、本学美術部の学生が描いた動物の絵をプリントしたパネルを取り付けています。内覧会に訪れた親子は、可愛い動物たちに囲まれながら、園庭の遊具で楽しい一時を過ごしました。



奥野理事長と美術部の学生



保育園園庭フェンスのパネル

## 学内保育施設の概要と利用について

- 1 施設名称 つばさ保育園
- 2 開設予定日 平成23年4月1日
- 3 設置場所 中百舌鳥キャンパス 健康管理センター棟内
- 4 定員 10名
- 5 利用資格

生後57日目から小学校就学の始期に達するまでの乳幼児を養育する本学の教職員（学生も可）であって、勤務、疾病、介護その他の事情により、その養育に係る乳幼児について保育施設による保育が必要であると認められる者。

### 【基本保育】

- ・保護者が共働きであることが必要です（学生の場合は働いているものとみなします）。
- ・保護者が共働きであっても、親族等によって乳幼児を養育できる場合は利用資格が認められません。
- ・共働きでなくとも、育児をされる方が疾病、介護その他の事情で特に保育施設における保育が必要と認められる場合は、利用資格が認められます。

### 【一時保育】

保護者の就労にかかわらず、出産、疾病、介護、冠婚葬祭、リフレッシュ等のために利用することができます。

### 6 保育日

月曜日～金曜日（土、日、祝日、年末年始（12/29～1/3）は休み）

※理事長が必要と認めたときは、変更することがあります。

### 7 保育の形態

- (1) 基本保育 長期の利用期間において、継続的に実施する保育
- (2) 一時保育 原則として定員までの範囲内で一時的に日を指定して実施する保育
- (3) 延長保育 基本保育の時間を延長して実施する保育

### 8 利用時間

保育の形態 利用時間

基本保育 8時30分～18時15分

一時保育 8時30分～18時15分

延長保育 8時00分～8時30分、18時15分～19時

### 9 保育料（予定）（消費税別）

保育の形態 年齢 保育料

基本保育 3歳未満児 50,000円／月

3歳以上児 38,000円／月

一時保育 3歳未満児 4,000円／日

3歳以上児 3,000円／日

延長保育 3歳未満児 250円／15分

3歳以上児 250円／15分

### 10 入園料・一時保育登録料（予定）

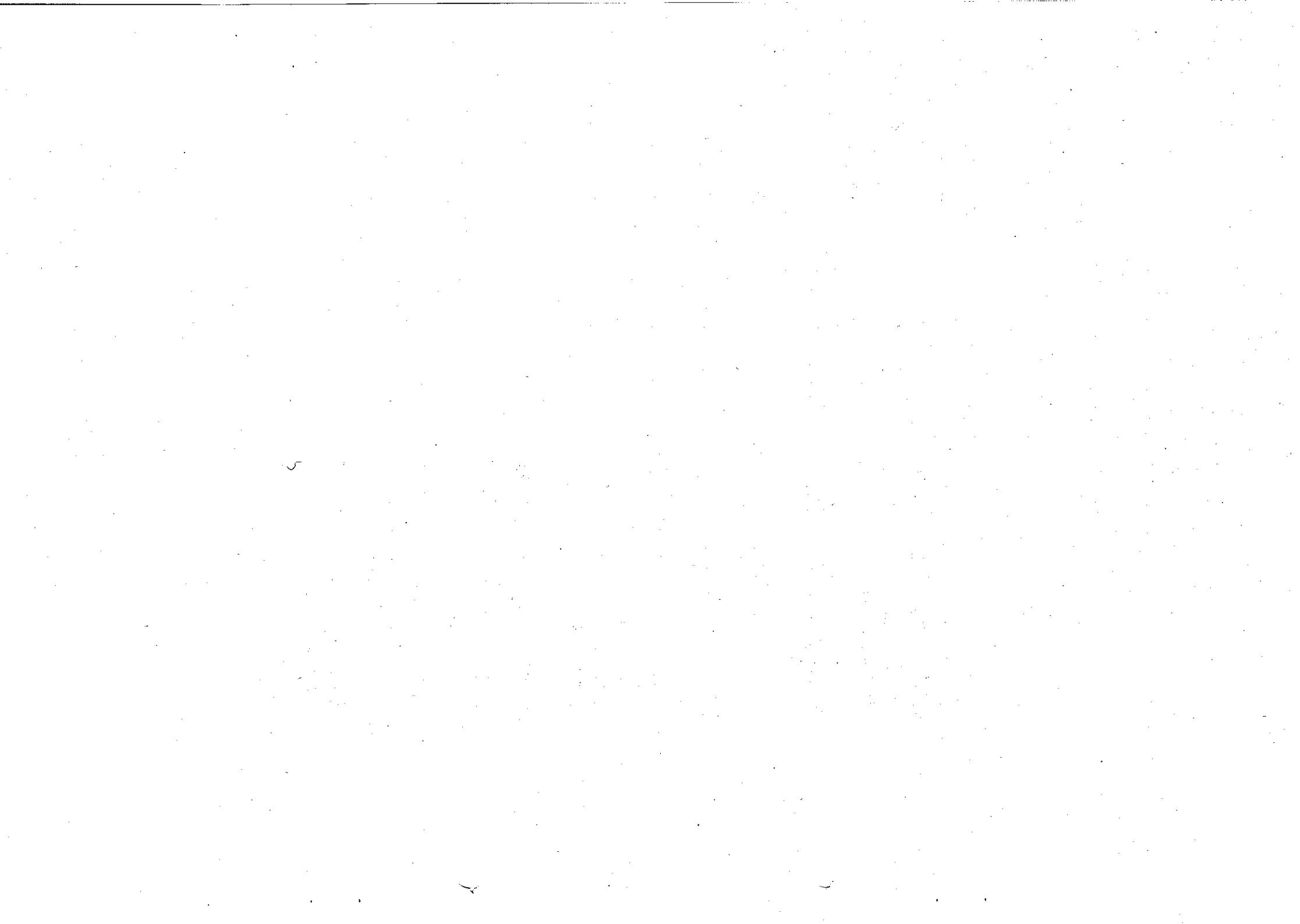
入園料：10,000円（消費税別）

一時保育登録料：5,000円（消費税別）

## 基礎データ編

### 目 次

1	入学者選抜実施状況	• • • • • • • • • P.	1
2	学生数	• • • • • • • • P.	15
3	卒業者（修了者）の進路状況等 (卒業者の進路) (大学院進学率)	• • • • • • • • P.	16
4	学位授与状況	• • • • • • • • P.	19
5	教育職員免許取得状況	• • • • • • • • P.	23
6	国家資格試験合格率	• • • • • • • • P.	24
7	国際化指標 (外国人研究員の受入状況) (留学生受入状況) (国際交流協定締結状況)	• • • • • • • • P.	25
8	学術論文数等実績（学会発表含む）	• • • • • • • • P.	27
9	公開講座実施状況	• • • • • • • • P.	28
10	教職員数	• • • • • • • • P.	30
11	財務の状況 (学生納付金) (外部研究資金) (人件費)	• • • • • • • • P.	31



## 1. 入学者選抜実施状況

### □平成17年度入学者選抜実施状況（学部）

#### ○一般選抜入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	430	5,331	12.4	3,763	1,015	3.7
生命環境科学部	165	1,181	7.2	972	201	4.8
理学部	112	1,014	9.1	851	153	5.6
経済学部	180	1,091	6.1	856	253	3.4
人間社会学部	175	1,225	7.0	973	217	4.5
看護学部	60	243	4.1	191	68	2.8
総合リハビリテーション学部	44	165	3.8	160	46	3.5
合 計	1,166	10,250	8.8	7,766	1,953	4.0

#### ○推薦入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部						
生命環境科学部						
理学部	13	53	4.1	52	13	4.0
経済学部	70	318	4.5	318	73	4.4
人間社会学部	17	138	8.1	138	17	8.1
看護学部	50	164	3.3	163	50	3.3
総合リハビリテーション学部	21	299	14.2	298	21	14.2
合 計	171	972	5.7	969	174	5.6

### □入試区分別入学者数

学 部	入学定員	計	一般	推薦	帰国	社会人	障害者・引揚	外国人
工学部	430	448	447	0	0			1
生命環境科学部	165	184	184	0				0
理学部	125	152	137	13	1			1
経済学部	250	278	202	73	2			1
人間社会学部	200	226	196	17	1	3	3	6
看護学部	110	110	59	50				1
総合リハビリテーション学部	65	65	44	21				0
合 計	1,345	1,463	1,269	174	4	3	3	10

□平成18年度入学者選抜実施状況（学部）

○一般選抜入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	421	4,899	11.6	3,528	1,040	3.4
生命環境科学部	162	1,137	7.0	953	194	4.9
理学部	112	870	7.8	681	152	4.5
経済学部	180	1,291	7.2	1,026	253	4.1
人間社会学部	175	1,127	6.4	929	218	4.3
看護学部	60	190	3.2	142	65	2.2
総合リハビリテーション学部	44	199	4.5	194	47	4.1
合 計	1,154	9,713	8.4	7,453	1,969	3.8

○推薦入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部						
生命環境科学部	3	57	19.0	57	3	19.0
理学部	13	64	4.9	64	13	4.9
経済学部	70	272	3.9	271	70	3.9
人間社会学部	17	102	6.0	101	18	5.6
看護学部	50	158	3.2	158	50	3.2
総合リハビリテーション学部	21	241	11.5	241	25	9.6
合 計	174	894	5.1	892	179	5.0

○AO入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	9	38	4.2	38	10	3.8

□入試区分別入学者数

学 部	入学定員	計	一般	推薦	AO	帰国	社会人	障害者・引揚	外国人
工学部	430	512	499	0	10	0			3
生命環境科学部	165	182	179	3		0			0
理学部	125	146	130	13		1			2
経済学部	250	290	217	70		2			1
人間社会学部	200	233	201	18		3	6	1	4
看護学部	110	115	64	50					1
総合リハビリテーション学部	65	70	45	25				0	0
合 計	1,345	1,548	1,335	179	10	6	6	1	11

□平成19年度入学者選抜実施状況（学部）

○一般選抜入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	413	4,782	11.5	3,114	1,001	3.1
生命環境科学部	162	995	6.1	836	188	4.4
理学部	112	854	7.6	674	152	4.4
経済学部	180	1,108	6.2	887	249	3.6
人間社会学部	175	1,087	6.2	850	224	3.8
看護学部	60	182	3.0	132	63	2.1
総合リハビリテーション学部	44	136	3.1	131	44	3.0
合 計	1,146	9,144	8.0	6,624	1,921	3.4

○推薦入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部						
生命環境科学部	3	41	13.7	41	3	13.7
理学部	13	47	3.6	47	13	3.6
経済学部	70	286	4.1	285	71	4.0
人間社会学部	17	128	7.5	128	17	7.5
看護学部	50	163	3.3	162	50	3.2
総合リハビリテーション学部	21	230	11.0	230	21	11.0
合 計	174	895	5.1	893	175	5.1

○AO入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	17	44	2.6	44	13	3.4

□入試区分別入学者数

学 部	入学定員	計	一般	推薦	AO	帰国	社会人	障害者	引揚	外国人
工学部	430	454	439		13	0				2
生命環境科学部	165	185	182	3		0				0
理学部	125	143	128	13		0				2
経済学部	250	288	216	71	1					0
人間社会学部	200	235	205	17	4					4
看護学部	110	110	60	50	5	0				0
総合リハビリテーション学部	65	65	44	21						0
合 計	1,345	1,480	1,274	175	13	5	5	0		8

□ 平成20年度入学者選抜実施状況 (学部)

○一般選抜入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	412	5,740	13.9	2,796	973	2.9
生命環境科学部	162	956	5.9	810	190	4.3
理学部	112	922	8.2	701	144	4.9
経済学部	180	1,114	6.2	895	249	3.6
人間社会学部	175	1,008	5.8	776	219	3.5
看護学部	60	166	2.8	122	66	1.8
総合リハビリテーション学部	44	131	3.0	127	50	2.5
合 計	1,145	10,037	8.8	6,227	1,891	3.3

○推薦入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率	
工学部	3	43	14.3	43	3	14.3	
生命環境科学部	13	58	4.5	58	13	4.5	
理学部	70	273	3.9	273	70	3.9	
経済学部	17	119	7.0	118	18	6.6	
人間社会学部	50	170	3.4	169	50	3.4	
看護学部	21	178	8.5	177	21	8.4	
総合リハビリテーション学部	合 計	174	841	4.8	838	175	4.8

○AO入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	18	64	3.6	64	16	4.0

□入試区分別入学者数

学 部	入学定員	計	一般	推薦	AO	帰国	社会人	障害者	引揚	外国人
工学部	430	531	513	16	0	0	0	0	2	2
生命環境科学部	165	186	182	3	1	0	0	0	0	0
理学部	125	142	128	13	0	0	0	0	1	1
経済学部	250	280	208	70	0	0	0	0	2	2
人間社会学部	200	244	204	18	4	10	3	0	5	5
看護学部	110	110	60	50	0	0	0	0	0	0
総合リハビリテーション学部	65	70	49	21	0	0	0	0	0	0
合 計	1,345	1,563	1,344	175	16	5	10	3	10	10

□平成21年度入学者選抜実施状況（学部）

○一般選抜入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	412	5,465	13.3	4,015	911	4.4
生命環境科学部	162	1,122	6.9	968	186	5.2
理学部	112	965	8.6	729	145	5.0
経済学部	180	1,209	6.7	907	243	3.7
人間社会学部	175	1,168	6.7	942	204	4.6
看護学部	62	240	3.9	160	65	2.5
総合リハビリテーション学部	54	97	1.8	96	54	1.8
合 計	1,157	10,266	8.9	7,817	1,808	4.3

○推薦入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	3	45	15.0	45	3	15.0
生命環境科学部	13	76	5.8	76	13	5.8
理学部	70	286	4.1	286	70	4.1
経済学部	17	117	6.9	117	18	6.5
人間社会学部	55	155	2.8	155	55	2.8
看護学部	21	149	7.1	149	21	7.1
総合リハビリテーション学部	179	828	4.6	828	180	4.6
合 計	18	64	3.6	63	17	3.7

○AO入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	430	493	467	17	3	6

□入試区分別入学者数

学 部	入学定員	計	一般	推薦	AO	帰国	社会人	選考者・引 き出し者	外国人
工学部	430	493	467	17	3	0	0	1	6
生命環境科学部	165	178	174	3	0	0	0	1	1
理学部	125	138	124	13	0	2	0	2	2
経済学部	250	282	208	70	5	5	1	1	0
人間社会学部	200	217	187	18	0	0	0	0	0
看護学部	117	117	62	55	0	0	0	0	0
総合リハビリテーション学部	75	75	54	21	0	0	0	0	0
合 計	1,362	1,500	1,276	180	17	10	5	1	11

□平成22年度入学者選抜実施状況（学部）

○一般選抜入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	412	5,161	12.5	4,336	918	4.7
生命環境科学部	162	914	5.6	762	183	4.2
理学部	112	951	8.5	749	143	5.2
経済学部	180	958	5.3	758	243	3.1
人間社会学部	165	938	5.7	747	195	3.8
看護学部	62	200	3.2	128	72	1.8
総合リハビリテーション学部	54	122	2.3	120	57	2.1
合 計	1,147	9,244	8.1	7,600	1,811	4.2

○推薦入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	3	45	15.0	45	3	15.0
生命環境科学部	13	80	6.2	80	13	6.2
理学部	70	274	3.9	274	70	3.9
経済学部	27	158	5.9	158	28	5.6
人間社会学部	55	189	3.4	189	55	3.4
看護学部	21	136	6.5	136	21	6.5
総合リハビリテーション学部	189	882	4.7	882	190	4.6
合 計	189	882	4.7	882	190	4.6

○AO入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	18	43	2.4	43	11	3.9

□入試区分別入学者数

学 部	入学定員	計	一般	推薦	AO	帰国	社企人	障害者・引	外国人
工学部	430	471	450		11	2			8
生命環境科学部	165	180	176	3		0			1
理学部	125	146	132	13		1			0
経済学部	250	288	218	70		0			0
人間社会学部	200	216	180	28		1	5	1	1
看護学部	117	120	65	55					0
総合リハビリテーション学部	75	75	54	21					0
合 計	1,362	1,496	1,275	190	11	4	5	1	10

□平成23年度入学者選抜実施状況（学部）

○一般選抜入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	420	5,658	13.5	4,774	900	5.3
生命環境科学部	159	1,101	6.9	924	180	5.1
理学部	112	860	7.7	670	143	4.7
経済学部	180	1,124	6.2	961	235	4.1
人間社会学部	165	1,083	6.6	893	197	4.5
看護学部	62	254	4.1	194	67	2.9
総合リハビリテーション学部	54	171	3.2	167	54	3.1
合 計	1,152	10,251	8.9	8,583	1,776	4.8

○推薦入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	6	69	11.5	69	6	11.5
生命環境科学部	13	80	6.2	80	13	6.2
理学部	70	293	4.2	293	70	4.2
経済学部	27	122	4.5	122	28	4.4
人間社会学部	55	205	3.7	204	55	3.7
看護学部	21	130	6.2	130	21	6.2
総合リハビリテーション学部	192	899	4.7	898	193	4.7
合 計	192	899	4.7	898	193	4.7

○AO入試

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学部	10	59	5.9	59	8	7.4

□入試区分別入学者数

学 部	入学定員	計	一般	推薦	AO	帰国	社会人	障害者割引	外国人
工学部	430	482	467	8	1	0	0	6	2
生命環境科学部	165	185	177	6	0	0	0	0	0
理学部	125	142	129	13	0	2	2	5	3
経済学部	250	282	205	70	2	5	0	0	0
人間社会学部	200	216	178	28	2	5	0	0	0
看護学部	117	119	64	55	0	0	0	0	0
総合リハビリテーション学部	75	75	54	21	0	0	0	0	0
合 计	1,362	1,501	1,274	193	8	5	5	16	16

## □平成17年度入学者選抜実施状況（大学院）

### ○博士前期課程(平成17年4月入学)

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学研究科	171	360	2.1	334	298	1.1
生命環境科学研究科	70	125	1.8	121	105	1.2
理学系研究科	50	93	1.9	92	86	1.1
経済学研究科	45	78	1.7	78	48	1.6
人間社会学研究科	40	114	2.9	108	60	1.8
看護学研究科	20	47	2.4	46	30	1.5
合 計	396	817	2.1	779	627	1.2

### ○博士後期課程・博士課程(平成17年4月入学)

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学研究科	66	27	0.5	27	27	1.0
生命環境科学研究科	22	10	0.8	10	10	1.0
理学系研究科	12	10	0.8	10	10	1.0
経済学研究科	8	7	0.9	7	4	1.8
人間社会学研究科	10	34	3.4	34	19	1.8
看護学研究科	5	6	1.2	6	6	1.0
合 計	123	94	0.8	94	76	1.2
生命環境科学研究科 歯医学専攻	13	9	0.7	9	9	1.0
合 計	13	9	0.7	9	9	1.0

### □入試区別入学者数

#### ○博士前期課程(平成17年4月入学)

学 部	入学定員	計	一般	推薦	社会人	サテライト	外国人
工学研究科	171	272	264	4	0	4	4
生命環境科学研究科	70	101	94	0	0	7	7
理学系研究科	50	77	75	2	1	2	2
経済学研究科	45	55	3	1	37	4	4
人間社会学研究科	40	53	25	16	6	12	12
看護学研究科	20	27	27	4	17	37	29
合 計	396	575	488	4	9	9	10

#### ○博士後期課程・博士課程(平成17年4月入学)

学 部	入学定員	計	一般	推薦	社会人	サテライト	外国人
工学研究科	66	27	18	7	1	2	2
生命環境科学研究科	22	10	3	1	6	6	6
理学系研究科	12	10	9	1	1	1	1
経済学研究科	8	4	2	1	2	2	2
人間社会学研究科	10	19	15	2	0	11	11
看護学研究科	5	6	6	12	0	1	1
合 計	123	76	53	0	12	37	29
生命環境科学研究科 歯医学専攻	13	7	2	4	0	0	1
合 計	13	7	2	4	0	0	1

□平成18年度入学者選抜実施状況 (大学院)

○博士前期課程(平成18年4月入学)

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学研究科	171	390	2.3	368	328	1.1
生命環境科学研究科	70	145	2.1	124	97	1.3
理学系研究科	50	119	2.4	106	87	1.2
経済学研究科	45	73	1.6	73	49	1.5
人間社会学研究科	40	97	2.4	93	45	2.1
看護学研究科	20	31	1.6	30	24	1.3
合 計	336	855	2.2	794	630	1.3

○博士後期課程・博士課程(平成18年4月入学)

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学研究科	66	25	0.4	25	25	1.0
生命環境科学研究科	22	14	0.6	14	14	1.0
理学系研究科	12	9	0.8	9	9	1.0
経済学研究科	8	8	1.0	8	7	1.1
人間社会学研究科	10	30	3.0	30	19	1.6
看護学研究科	5	9	1.8	9	7	1.3
合 計	123	95	0.8	95	81	1.2
生命環境科学研究科	13	13	1.0	13	13	1.0
獣医学専攻	合 計	若干名	1	-	1	1.0
合 計	13	13	1.0	13	13	1.0

□入試区分別入学者数

○博士後期課程・博士課程(平成17年10月入学)

学 部	募集人員	志願者	志願倍率	受験者	合格者	合格倍率
工学研究科	若干名	4	-	4	4	1.0
生命環境科学研究科	若干名	1	-	1	1	1.0
理学系研究科	若干名	0	-	0	0	-
合 計	若干名	5	-	5	5	1.0
生命環境科学研究科	若干名	1	-	1	1	1.0
獣医学専攻	合 計	若干名	1	-	1	1.0
合 計	13	13	1.0	13	13	1.0

○博士前期課程(平成18年4月入学)

学 部	入学定員	計	一般	推薦	社会人	サテライト	外国人
工学研究科	66	25	11	12	12	2	7
生命環境科学研究科	22	14	7	1	1	6	6
理学系研究科	12	9	9	0	0		2
経済学研究科	8	7	2	3			2
人間社会学研究科	10	19	14	1	1	4	4
看護学研究科	5	7	7	0	17	0	14
合 計	123	81	50	17	0	24	24
生命環境科学研究科	13	13	4	7	2		
獣医学専攻	合 計	13	13	4	7	0	2
合 計	13	13	4	0	7	0	2

○博士後期課程・博士課程(平成17年10月入学)

学 部	入学定員	計	一般	推薦	社会人	サテライト	外国人
工学研究科	若干名	4	1	3	0	0	0
生命環境科学研究科	若干名	0	0	0	0	0	0
理学系研究科	若干名	0	0	0	0	0	0
合 計	若干名	4	1	3	0	0	0
生命環境科学研究科	若干名	1	0	0	0	0	1
獣医学専攻	合 計	若干名	1	0	0	0	1
合 計	若干名	1	0	0	0	0	1

























□平成22年度修了者・学位授与状況(修士・博士)

	修了者			学位授与状況		
	博士前期 (修士)	博士後期	博士課程	修士	課程	博士論文
工学研究科	—	—	—	—	—	—
農学生命科学研究科	—	—	—	—	—	—
経済学研究科	—	—	—	—	—	—
(新)府立大学 人間文化学研究科	—	—	—	—	—	—
理学系研究科	—	—	—	—	—	—
社会福祉学研究科	—	—	—	—	—	—
大阪女子大学 文学研究科	—	—	—	—	—	—
理学研究科	—	—	—	—	—	—
看護大学 看護学研究科	—	—	—	—	—	—
小計	0	0	0	1	0	0
工学研究科	294	19	—	294	19	—
生命環境科学研究科	67	5	7	67	10	—
理学系研究科	76	2	—	76	2	—
(新)府立大学 経済学研究科	38	1	—	38	1	—
人間社会学研究科	37	8	—	37	8	—
看護学研究科 総合リハビリテーション 学研究科	26	4	—	26	4	—
小計	557	39	7	557	44	0
合計	557	39	7	558	44	0

5. 教育職員免許取得状況

免 許 状 の 種 類		件数					
教 科	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
中学校 1種 国語	13	12	15	7	6	5	
" " 社会	20	14	12	15	10	14	
" " 数学	31	41	29	10	10	11	
" " 理科	23	33	31	16	18	18	
" " 英語	15	23	17	7	12	20	
高等学校 1種 国語	16	14	23	12	6	9	
" " 数学	42	47	37	20	17	17	
" " 地理歴史	21	12	13	13	5	11	
" " 公民	23	20	18	19	19	19	
" " 英語	24	26	21	11	15	25	
" " 農業	4	5	11	3	2	0	
" " 工業	10	6	10	1	1	1	
" " 商業	2	0	1	1	0	0	
" " 情報	13	16	10	6	4	9	
" " 福祉	5	6	0	3	7	1	
合 計	320	352	303	196	185	210	
中学校 専修 国語	0	2	1	2	1	0	
" " 社会	0	2	2	0	0	0	
" " 数学	5	7	2	9	0	3	
" " 理科	2	4	6	4	0	5	
" " 英語	0	0	1	1	0	0	
高等学校 専修 国語	0	2	2	2	1	0	
" " 数学	7	8	4	11	1	2	
" " 理科	2	6	16	6	2	9	
" " 地理歴史	1	0	0	0	0	0	
" " 公民	0	2	0	1	0	0	
" " 英語	0	1	2	1	0	0	
" " 農業	0	0	0	0	0	0	
" " 工業	2	1	2	0	0	0	
" " 商業	0	0	0	0	1	0	
" " 情報	2	1	0	1	0	0	
" " 福祉	0	1	0	0	0	0	
合 計	21	37	38	38	6	19	

## 6. 国家資格試験合格率

学部・研究科	国家資格の種類	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
生命環境科学 研究科	歯医師	92.7% 合格38/受験41	90.7% 合格39/受験43	83.7% 合格36/受験43	93.0% 合格40/受験43	93.3% 合格42/受験45	91.1% 合格41/受験45
人間社会学部	社会福祉士	63.8% 合格46/受験72	57.9% 合格35/受験61	67.7% 合格42/受験62	86.4% 合格38/受験44	72.3% 合格34/受験47	70.3% 合格45/受験64
看護学部	精神保健 福祉士	91.6% 合格11/受験12	83.0% 合格5/受験6	88.9% 合格8/受験9	50.0% 合格2/受験4	85.7% 合格6/受験7	0.0% 合格0/受験1
	看護師	97.4% 合格74/受験76	96.2% 合格102/受験106	98.1% 合格102/受験104	97.3% 合格108/受験111	100.0% 合格129/受験129	98.2% 合格110/受験112
	保健師	81.6% 合格62/受験76	100.0% 合格123/受験123	95.9% 合格118/受験123	100.0% 合格126/受験126	91.7% 合格133/受験145	93.6% 合格103/受験110
	助産師(選択)	100.0% 合格8/受験8	91.7% 合格11/受験12	100.0% 合格11/受験11	100.0% 合格12/受験12	100.0% 合格12/受験12	100.0% 合格11/受験11
総合リハビリテー ション学部	理学療法士	(1.8年度卒業生から) 77.7% 合格14/受験18	100.0% 合格21/受験22	100.0% 合格26/受験26	100.0% 合格20/受験20	100.0% 合格26/受験26	95.5% 合格21/受験21
	作業療法士		88.0% 合格22/受験25	90.0% 合格18/受験20	100.0% 合格21/受験21	100.0% 合格23/受験23	
	管理栄養士	96.4% 合格27/受験28	92.6% 合格25/受験27	89.3% 合格25/受験28	91.3% 合格27/受験29	93.5% 合格29/受験31	

## 7. 國際化指標

### □外国人研究者の受入(客員研究員 各年度5月1日現在)

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
31(111)	34(155)	31(145)	26(151)	27(176)	23(176)

※( )内は客員研究員総数。

※平成22年度の国籍別内訳

中国6人、韓国6人、エジプト2人、タイ2人、アゼルバイジャン1人、イラン1人、インドネシア1人、スペイン1人

スロバキア共和国1人、台湾1人、ドイツ1人、ノルウェー1人、フィリピン1人、マレーシア1人、モンゴル1人

### □受入留学生(各年度5月1日現在)

学 部	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
大学院	90	67	51	45	47	42
研究生	121	120	118	100	99	92
その他	25	16	13	12	15	12
合 計	239	205	186	167	177	164

※平成22年度の主な国籍別内訳

中国104名、韓国20名、フランス12名、ベトナム9名、パンダラデシュ5名、台湾4名、スリランカ4名、インドネシア4名、マレーシア

オーストラリア3名、ルーマニア1名、香港1名、タイ1名、トルコ1名、モンゴル1名、インド1名、イラン1名、ドイツ1名、

## □国際交流協定締結校一覧表

平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
41	55	56	63	78	86

## 国際交流協定締結校一覧表

平成23年3月31日現在

国名等	協定校等名称	国名等	協定校等名称
カンサス州立大学	華東理工大学		
ウイスコンシン大学ミルウォーキー校	ハーバード工科大学		
ウェイクフォレスト大学	華南理工大学		
アメリカ合衆国	上海交通大学農業与生物学院		
アイオワ州立大学	上海市農業科学院		
フロリダ大学	浙江工業大學		
テキサス大学	同濟大學		
トリノ大学	福州大學		
イタリア パレルモ大学	福建農林大學		
インド アンナ大学	北京外国语大学		
インドネシア インド工科大学マドラス校	湖南大學		
ジュンガル大学	延邊大學		
オーストラリア メルボルン大学	寧波工業大學(※)		
オランダ エラスムス大学ロッテルダム校	カイザースラウテン工科大学		
カナダ トロント大学	カッパータル大学(※)		
カナダ ケーンズ大学	マッセイ大学		
カンボジア プンバン王立大学(※)	ノルウェー ノルウェー科学技術大学		
スウェーデン カーラルスタッド大学	ベルゲン大学(※)		
スペイン グラナダ大学(※)	カシヤン高等師範学校		
スロベニア イェテボリ大学	セルジーボントワーズ大学		
スウェーデン トゥール大学	パリ第六大学		
泰日工業大学	國際情報科學技術大學院		
仁荷大学	國立高等電子應用大學院		
仁川大学	レンヌ第1大學		
江原国立大学	國立東洋言語文化大學		
韓國 韓国生産技術研究院	巴黎高等機械大學院		
金烏國立工科大学	トウール大學(※)		
順天大学校	ダナン工科大學		
朝鮮大学	ダナン大学		
大邱大学	バナム科学技術院		
釜山國立大学	バナム科学技術院 環境技術研究所		
延世大学	ペトナム國家大学ハノイ校		
忠南國立大学	ホーチミン國立大學		
梨花女子大学	バナム科学技術院		
科技大学研究所(※)	ペトナム科学技術院		

注: (※)は23年度協定締結校

## 8. 学術論文数等実績

項目	学部・研究科	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補足説明
学術論文数	工学研究科	884	962	978	893	913	801	
	生命環境科学研究科	一人あたり2.2報	一人あたり2.5報	一人あたり2.3報	一人あたり1.6報	一人あたり1.6報	一人あたり1.75報	レフェリー付論文のみ
	理学系研究科	一人あたり1.5報	一人あたり1.8報	一人あたり1.7報	一人あたり1.7報	一人あたり1.99報	一人あたり2.15報	レフェリー付欧文論文のみ
	経済学部	66	74	64	78	52	87	著書を含む
	人間社会学部	一人あたり2.0報	一人あたり2.3報	一人あたり2.6報	一人あたり2.9報	一人あたり2.96報	一人あたり2.9報	
	看護学部	45	45	41	40	43	42	
	総合リハビリテーション学部	一人あたり1.1報	一人あたり2.0報	一人あたり2.0報	一人あたり1.6報	一人あたり2.2報	一人あたり1.5報	レフェリー付論文のみ
	総合教育研究機構	一人あたり0.7報	一人あたり0.7報	一人あたり0.9報	一人あたり0.7報	一人あたり1.1報	一人あたり1.04報	理系に関しては、レフェリー付論文のみ
学術講演・学会発表数	工学研究科	2,083	2,277	2,410	2,369	2,405	2,376	
	生命環境科学研究科	627	924	474	542	500	456	
	理学系研究科	374	428	401	334	368	373	
	経済学部	35	73	55	46	41	62	
	人間社会学部	一人あたり1.4件	一人あたり1.3件	一人あたり2.0件	一人あたり2.5件	一人あたり1.71件	一人あたり2.17件	
	看護学部	101	122	100	97	109	107	
	総合リハビリテーション学部	61	44	83	115	133	134	
	総合教育研究機構	一人あたり1.7件	一人あたり1.7件	一人あたり1.7件	一人あたり2.0件	一人あたり1.6件	一人あたり1.2件	

## 9. 公開講座実施状況

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
講座数	22	24	34	47	57	
延べ受講者数	12,117	21,181	26,350	30,184	32,555	

□平成22年度公開講座実施状況

講座名	開催日	回数	延受講者数
1 前期授業公開講座(14講座)	4月8日～8月2日	15	2,673
15 関西経済論X VI	4月8日から毎週木曜	15	12,421
16 スマートリズムの時代「観光」から「貿易」へ	4月10日(土)		24
17 ドストエフスキイを読む	4月17日～3月19日	24	656
18 ハンブル入門講座	4月23日、4月27日	2	53
19 創造するアジア都市-劇的な変容を遂げるアジア都市の構造最新レポート!	5月29日(土)		32
20 ゲーテと自然・科学を語る～私の科学文化論～	5月31日から毎週月曜	5	289
21 英詩の世界へようこそ	6月1日から毎週火曜	5	243
22 「セーフティダイエットアドバンス」—リバウンドせず、効率よく体脂肪を燃やす基礎知識と実践—	6月5日(土)		46
23 「セーフティダイエットアドバンス」—全身および部分体脂肪測定の変化から日常生活を考える—	6月6日(日)		21
24 平城京をめぐる歴史と文藝	6月7日から毎週月曜	4	592
25 風景をデザインする	6月19日(土)		21
26 女性学研究センター 連続講演会・連続セミナー	6月26日～7月24日	5	242+58
27 環境先進都市おおさか	6月19日(土)		113
28 第6回市民フォーラム「色彩探訪の旅」	7月9日から毎週金曜	4	322
29 究極の旅 クルーズ	7月17日(土)		19
30 やってみよう! 化学の不思議—おもしろ化学実験	7月31日、8月7日	2	34
31 青少年サマーセミナー2010	8月20日(金)		38
32 ゆるキャラとは何だらう?-キャラクター・マーケティングはゆるくなひー	8月21日(土)		14
33 高校生のためのマテリアルサイエンス	8月28日(土)		6
34 ほら、英語ってこんなに楽しいよ♪～はじめてコース～	8月10日、8月11日	2	31
35 ほら、英語ってこんなに楽しいよ♪～はじめてコース～	8月17日、8月18日	2	10
36 子ども自然体験教室	8月17日(火)～20日(金) 3泊4日		232
37 Microsoft Office応用講座	8月19日(木)		35
38 ポッドキャストで生涯学習 ～無料で入手できるインターネット外国语学習教材～	8月21日(土)		45
39 「府大講座」	8月26日～9月9日	5	1,166
40 現代人の美味學ヒツリズム	9月11日(土)		7
41 市民科学講演会「リズムと音楽の役割を知ろう」	9月23日(木・祝)		450
42 中国語はじめの一歩	9月28日(火)		34
43 中国語ピングイン講座	9月29日(水)		20

44 ～56	後期授業公開講座(13講座)	後期 10月～1月	15	2,785
57	堺・南大阪地域学Ⅰ	後期 10月～2月	14	9,902
58	くいのち>と脳死・臓器移植	10月16日(土)		28
59	「はひきのキャンパス公開講座 「快適な人生(QOL)をめざして」-健康についての最近の話題-	10月19日～から毎週火曜	4	296
60	ようこそマザーゲースの世界へ	10月26日～11月30日(23日除く) 毎週火曜	5	234
61	中高年者の健康づくり～ストレッチングの理論と実際～	11月13日(土)		51
62	障がい者の健康づくり	11月27日(土)		52
63	くいのち>と戦争体験-それぞれのライフ・ヒストリーの交点をもとに めて	11月20日(土)		14
64	中百舌鳥キャンパスウォッチング秋休感&セミナー	11月28日(日)		48
65	遊びの中での健康づくり-吹き戻し棒を用いた遊びや製作体験を通じてこころもからだもリフレッシュ-	12月5日(日)		12
66	くいのち>をつなぐ～くいのち>を制作する時代の家族・子育て	12月18日(土)		7
67	シニア健康セミナー～セルフコントロールで健康維持～	1月～3月		82
68	未病と植物工場 現実となった未来技術と未病退治のストーリーとは?	1月15日(土)		37
69	ウェルビーイング都市おおさか	1月19日(水)		119
70	-中医学-推拿療法でいきいき健康生活	2月8日(火)		26
71	視機能から考える健康づくり	2月15日(火)		27
72	植物の生命活動の力とは? 植物の体内時計のメカニズムを語り ます	2月12日(土)		29
73	2010年社会福祉学セミナー「障害者・高齢者支援における新たな実践	2月19日(土)		68
74	中百舌鳥キャンパスウォッチング冬休感&セミナー	2月22日(日)		39
75	土を使わないで植物が栽培できる水耕栽培は、便利な現代の技	3月19日(土)		25
76	女性学研究センター 国際交流事業 「グローバリゼーションの時代における多文化共生と大阪ージェンダーの視点から」(仮題)	3月の4日間		—
	合 計			33,828

## 10. 教職員数

(5月1日時点)

区分		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
常勤教職員数	(旧)府立大学	教員数	624	-	-	-	-	-	-	
		職員数	240	-	-	-	-	-	-	
	女子大学	教員数	78	-	-	-	-	-	-	
		職員数	27	-	-	-	-	-	-	
	看護大学	教員数	104	-	-	-	-	-	-	
		職員数	29	-	-	-	-	-	-	
	短期大学部	教員数	27	-	-	-	-	-	-	
		職員数	-	-	-	-	-	-	-	
	(新)府立大学	教員数	-	817	791	755	745	723	707	
		職員数	-	276	248	237	225	214	211	
合計		教員数	833	817	791	755	745	723	707	
		職員数	296	276	248	237	225	214	211	
									183	

## 11. 財務の状況

### □学生納付金

(単位:百万円)

項目	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
授業料	3,962	4,018	4,019	4,043	4,080	4,103
入学金	747	734	753	721	739	747
検定料	214	208	211	223	346	378

### □外部研究資金

#### ○共同研究

項目	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
獲得件数	172	201	218	267	258	350
獲得金額(百万円)	355	663	553	357	289	339

#### ○受託研究

項目	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
獲得件数	132	169	158	152	194	157
獲得金額(百万円)	367	777	753	773	1,222	1,088

#### ○奨励寄附金

項目	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
獲得件数	284	258	276	269	244	266
獲得金額(百万円)	242	227	203	230	217	229

#### ○科研費等

項目	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
獲得件数	339	350	395	409	411	452
獲得金額(百万円)	1,070	1,123	1,052	1,106	1,094	1,086

#### □人件費等

(単位:百万円)

項目	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
教職員人件費	12,845	12,706	11,941	11,516	11,086	11,196
退職金免除教職員人件費	11,948	11,527	11,051	10,894	10,452	10,414

